

専用アプリでのモバイルFXでトレードは捗る!!!

# バランスの取れた環境でのFXトレード

コストや取引環境、取引ツール、サポート体制など、こだわりの項目において抜きん出たFX会社を選びたいという人もいれば、総合的に優れた会社を選びたいという人もいるでしょう。後者をお探しなら、SBI FXトレードを選んでみてはいかがでしょうか。同社の特長、そしてモバイルアプリの紹介を、ツーコニアさんにまかせてもらいます。

## バランスの良いサービスで人気

いくつもあるFXを取り扱った証券会社の中から、どこを選択するかは、当然ながらユーザーが決めることができます。

それでは何を基準に選ぶのかというと、スプレッドやスワップポイント、最小取引通貨単位、対応金融機関数などといった、コストをはじめとした数字の部分が注目する人もいれば、自己資本規制比率や信託保

全など安心安全の取引環境を第一に考える人もいます。

はたまた、取引ツールや各種コンテンツなどのサポート体制に重きを置く人もおり、一つのストロングポイントで決めることは非常に難しい。結果、バランスの取れた証券会社を選ぶ人が多いのが現実である。今回紹介するSBI FXトレードはまさにその代表といえる、バランスの取れた業者の一つである。スプレッドとスワップポイントは業界最狭最良水準を誇り、デイトレダーにも長期トレーダーにも利用価値が高い。

FXでは珍しい1通貨単位のトレードで初心者にとつても使いやすく、また対応金融機関は380にものぼり、自己資本規制比率は高水準、資産は信託保全で当然守られる。そして何よりトレードアプリの操作性と情報量の多さには目を見張る。

## モバイルFXに重要なポイント

モバイルデバイスでのトレードにおいて大切なのは、先ほど挙げたアプリの操作性と豊富な情報に尽きる。いつでもどこでもがキーワードとなるモバイルFXでは、簡単にそして直感的にトレードできることが好まれる。

安を感じさせないものとなっている。まずアプリを起動させるとレートが表示される。こちらは背景をスタンダード、モチーフ、ガールズの3種類から選択可能となっているが、モチーフにしていくとどの通貨を表示しているかをすぐに見極められるので個人的にはお勧めしたい。参考画像①。そして、チャートは最大4画面に分割することができ、二つの通貨ペアを表示させ、時間足を異なるものに設定し大きな流れと直近の動きを見るも、4つの通貨ペアで市場の状況を見極めるように設定す



Writer ツーコニア

るもよし。4画面といえど、それぞれにテクニカル指標とオシレーター表示も可能となつていて、非常に高度なチャートといえる。参考画像②。

1画面表示にすれば、簡単なトレンドラインも描写することができ、参考画像③。分析時にはこのような形をとり、そして実際にトレードをする段階になれば、よりこのアプリの使いやすさを感じるだろう。というのは、ここから簡単に発注可能な状態にすることができるといえる。

1画面の発注不可という部分をタップすれば発注エリアが表示され、ここでは2WAY方式で1タップによる発注ができるようになっていて、参考画像④。特にタイミングが必要なスキルピングなどには必須の方法といえるだろう。もちろんどんなスパンでのトレードでも好機は逃したくない。

注文に関しても成行や

指値、IFD、OCO注文などはもちろん、ドテンや2WAY、両建てまで可能となつておりバラエティに富んでいる。

## 注文の信頼性が高い

SBI FXの大きな魅力として、ロスカット時のレートは全通貨ペアにおいて基準スプレッド表の数字が適用され、ストップ狩りは一切行っていないという点と、いつまで経っても約定が完了せず取引ができない状態になるシステム障害のグレイアウトはしないという点が挙げられるのだが、注文において信用ができる業者は非常に心強い。

情報量が豊富なのも、特長のひとつとなっている。ニュースからは市場の情報が確認でき、気になるタイトルがあればタップすることで詳細を見ることができ、また、経済指標もスピーディーにチェックすることが可能となっている。SBI FXとしては、

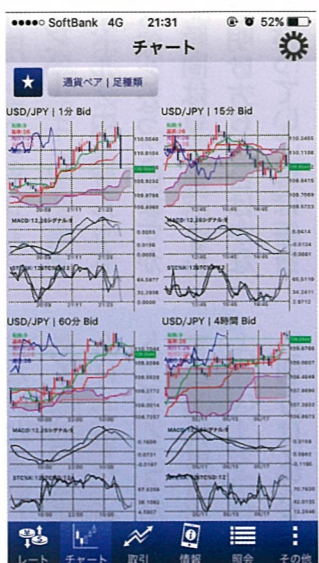
マーケットトピックスやNYマーケットレポート、インターバンクの声に本日のテクニカルなど計6種類のマーケットレポートが用意されている。それだけではなくデイトレによるマーケット解説や、一般モニターとデイトレのトレード公開、もしくは注目経済指標の紹介と、有益情報を多数提供していることも見逃せない。その他、通貨ペアごとの変動幅やスワップポイントの動きをランキング化するなど、情報コンテンツの質はかなり高いレベルであるといえよう。環境の改善にも力を入れているSBI FXトレード。サービス向上委員会ではユーザーの意見を聞き、良いものはどのように実現すべきか検討する場が設けられている。このような所からもアプリの進化へつながるのだろう。数か月後にはさらにグレードアップしたアプリが誕生しているかもしれない。

### 参考画像①



分かりやすいレート一覧は初心者が見極めるように設定す

### 参考画像②



時間足12種類、テクニカル指標7種類、注文方法13種類と、申し分なし。

### 参考画像③



トレンドラインの描画も可能で、分析の質が向上!

### 参考画像④



透明性の高いトレードで確実に利益を得ることができる。